印西大師　番外　笠神・笠神社

1　名称　(No.231)〔資料館：笠神様〕

2　場所　印西市笠神797　笠神社

笠神・原ノ堂から道程約250m

GPS座標 35.81860040755536, 140.20517632823112

3　由緒　笠神社（かさがみしゃ）

4　御堂　大師堂の中に丸彫りの御大師様が１体あり。

5　境内　笠神社の境内にある。神社のほか笠神の百庚申がある。

6　写真　（2021.09、2023.05撮影）

大師堂

御大師様

大師堂

笠神社

笠神百庚申

大師堂

7　情報

(1) 無格社笠神社

大字笠神字笠神前797番地にあり 下照姫命を祭る 氏子120戸（本埜村誌）

※下照姫命（したてるひめのみこと）とは、大国主神の娘で、天稚彦(あめわかひこ)の妻。葦原中国(あしはらのなかつくに)を乗っ取ろうとして天上からの矢で射殺された夫を、喪屋(もや)をつくって8日8夜歌舞してとむらったという。別名に高姫、稚国玉(わかくにたま)。「古事記」では高比売命(たかひめのみこと)、下光比売命、下照比売。(「コトバンク」ＨＰより)